

日・ハンガリー外交関係開設150周年記念

炎のマエストロとハンガリーの名門が贈る情熱の一夜!

写真:ハンガリー官公庁 (MTU)



小林研一郎指揮

ハンガリー・ブダペスト交響楽団

MÁV Budapest Symphony Orchestra

©山本倫子



Program

コダーイ: ガランタ舞曲

リスト: ピアノ協奏曲第1番(ピアノ:金子三勇士)

小林研一郎: ハンガリーへの想い(日本初演)

ドヴォルザーク: 交響曲第9番「新世界より」

ピアノ:金子三勇士

©Ayako Yamamoto

2019年5月21日(火) 19:00開演
(18:30開場)

サントリーホール

チケット

一般発売日 2018年12月22日(土)

S席:12,000円 A席:10,000円 B席:8,000円 P席:6,000円



主催:ハンガリー大使館、テンポプリモ
後援:日本ハンガリー友好協会 協力:ジャパン・アーツ
Japan-Hungary Friendship 150th Anniversary

炎のコバケンシート

(限定200席・テンポプリモのみ取扱)

1階8列~14列中央 15,000円(プログラム付き)

お問い合わせ

テンポプリモ Tempoprimo 03-3524-1221 (平日10:00~18:00)

www.tempoprino.co.jp

炎のマエストロとハンガリーの名門オーケストラ、45年に渡る長い歴史の集大成!

オーストリア=ハンガリー二重帝国の時代、フランツ・リストやブラームスが活躍していた1869年に日本とハンガリーは国交を樹立し、2019年は両国の外交関係開設150周年という記念の年にあたります。

そんな両国にとって記念すべき年に、その架け橋として長年活躍してきた小林研一郎が名誉指揮者を務める名門オーケストラが来日を果たします。マエストロにとっては、45年前に第1回指揮者コンクールで1位を獲得した際に指揮して以来、長きに渡り共演を重ねてきたオーケストラ。今回プログラムには、世界中のオケが好んで取り上げるコダーイやリストといった、ハンガリーを代表する二大作曲家の作品が登場。特にリストのピアノ協奏曲第1番では日本、そしてハンガリーやドイツなどヨーロッパで活躍するピアノの貴公子、金子三勇士がソリストを務めるほか、メインには、中欧を代表する名曲ドヴォルザークの交響曲第9番「新世界より」をお届け!また今回の外交関係開設150周年のために委嘱を受け、マエストロ自らが作曲を行い演奏するなど、記念公演に相応しい充実した豪華プログラムとなります。

日本を代表する炎のマエストロが第二の故郷であるハンガリーの名門オーケストラと挑む、情熱の一夜。歴史の重みと深い思いのこもったタクトに、私たちは涙を流さずにはいられないでしょう。



指揮:小林研一郎

Ken-ichiro Kobayashi, Conductor

東京藝術大学作曲科および指揮科卒業。第1回ブダペスト国際指揮者コンクール第1位、特別賞受賞。ハンガリー国立交響楽団(現ハンガリー国立フィル)音楽総監督をはじめ、国内外のオーケストラの数々のポジションを歴任。ハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、星付中十字勲章、ハンガリー文化大使の称号が授与されている。2011年文化庁長官表彰を受け、2013年には旭日中綬章が授与された。現在、日本フィル桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィルおよび名古屋フィルの桂冠指揮者、読売日響の特別客演指揮者、群馬交響楽団ミュージック・アドバイザー(19年4月より)、九州交響楽団の名誉客演指揮者、東京文化会館音楽監督、長野県芸術監督団音楽監督、東京藝術大学、東京音楽大学およびリスト音楽院名誉教授、ハンガリー・ブダペスト交響楽団名誉指揮者などを務める。国内外のオーケストラへの客演も数多く、日本を代表する指揮者の一人である。



ピアノ:金子三勇士

Miyuji Kaneko, Pianist

1989年日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれる。6歳で単身ハンガリーに渡りバルトーク音楽小学校に入学、11歳でハンガリー国立リスト音楽院大学(特別才能育成コース)に入学。16歳で全課程取得とともに帰国。東京音楽大学付属高等学校に編入し、同大学、大学院を修了。バルトーク国際ピアノコンクールの他、数々の国際コンクールで優勝。第22回出光音楽賞他を受賞。これまでに、ゾルタン・コチシュ、小林研一郎、ジョナサン・ノット等と共演。国内外で広く演奏活動を行っている。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」にレギュラー出演。キシュマロシュ名誉市民。スタインウェイ・アーティスト。

オフィシャルHP <http://miyuji.jp/>



ハンガリー・ブダペスト交響楽団

MÁV Budapest Symphony Orchestra

1945年、ハンガリー国営鉄道によって設立される。ハンガリーならびにヨーロッパ各地で公演を行い、これまでにヤーノシュ・フェレンチク、タマーシュ・ヴァージャリ、モーシェ・アツモン(名フィル名誉指揮者)、ゾルタン・コチシュなどハンガリーを代表する名匠をはじめ、ハンス・スワロフスキー、フランコ・フェララ、フランツ・コンヴィチユニー、オトマル・スイトナー(N響元名誉指揮者)、クルト・マズア(読響名誉指揮者)、ヘルベルト・ブロムシュテット(N響桂冠名誉指揮者)、ジェイムズ・レヴァイン等巨匠が定期的に登壇。日本からは小林研一郎が定期的に客演し、現在では名誉指揮者を務めている。この他、キリ・テ・カナワやベレーニ、ゲリンガス、堤剛、メニューイン等世界的な演奏家が客演し、バヴァロッチェ、ドミンゴ、カレーラスの世界三大テノールとは度々世界ツアーを行い、各地で好評を博した。CDはソニー、ナクソス等から多数リリース。

プレイガイド 一般発売日 2018年12月22日(土)

テンポプリモ <http://www.tempoprime.co.jp/> 03-3524-1221(平日10時~18時)

ジャパンアーツぴあ 03-5774-3040 www.japanarts.co.jp

※2019年4月1日以降、ジャパンアーツぴあの電話番号が変更になります。0570-00-1212

イープラス <http://eplus.jp/>

チケットぴあ <http://t.pia.jp/> 0570-02-9999(Pコード:135-422)

ローソンチケット <http://l-tike.com/> 0570-000-407(Lコード:34771)

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017

本チラシご覧の方へ特報!

ハンガリー×ロシア 2公演セット券同時発売!

ハンガリー・ブダペスト交響楽団 & ロシア国立交響楽団
(7/16・東京オペラシティ コンサートホール)
(5/21・サントリーホール)

S席セット券 25,000円→22,000円

A席セット券 21,000円→19,000円

テンポプリモ
電話のみ限定発売

03-3524-1221
(平日10時~18時)

「赤いカラヤン」ポリヤンスキーがチャイコフスキーに捧げる渾身のタクト

ロシア国立交響楽団 《シンフォニック・カペレ》

オールチャイコフスキー
ピアノ協奏曲第1番、交響曲第5番 他

2019年7月16日(火)

東京オペラシティ コンサートホール

ヴァレリー・ポリヤンスキー(指揮)

ピアノ:アンナ・フェドロヴァ

チケット S席13,000円 A席11,000円
B席9,000円 C席7,000円(税込み)